

2022年3月期第2四半期 決算説明会資料

2021年11月30日

株式会社 **ランドコンピュータ**
(東証一部：3924)

目次

1. 会社概要	2
2. 2022年3月期第2四半期累計業績資料 ..	8
3. 2022年3月期連結業績予想	16
4. 今後の成長戦略	18
5. 株主還元	26
ランドコンピュータのサステナビリティについて ...	30

1. 会社概要

会社概要



会社名	株式会社ランドコンピュータ (英文 R&D COMPUTER CO.,LTD.)
代表者	代表取締役会長 田村 秀雄 代表取締役社長 福島 嘉章
設立	1971年(昭和46年)1月13日
決算月	3月31日
資本金	4億5,849万9,500円(2021年9月30日現在)
売上高	88億7,744万円(2021年3月31日現在)
社員数	507人(2021年9月30日現在)
本社所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル
関西事業所	大阪府大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング
連結子会社	株式会社インフリー
認定資格	プライバシーマーク 品質マネジメントシステム(QMS) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)



左 代表取締役会長 田村秀雄
右 代表取締役社長 福島嘉章



本社



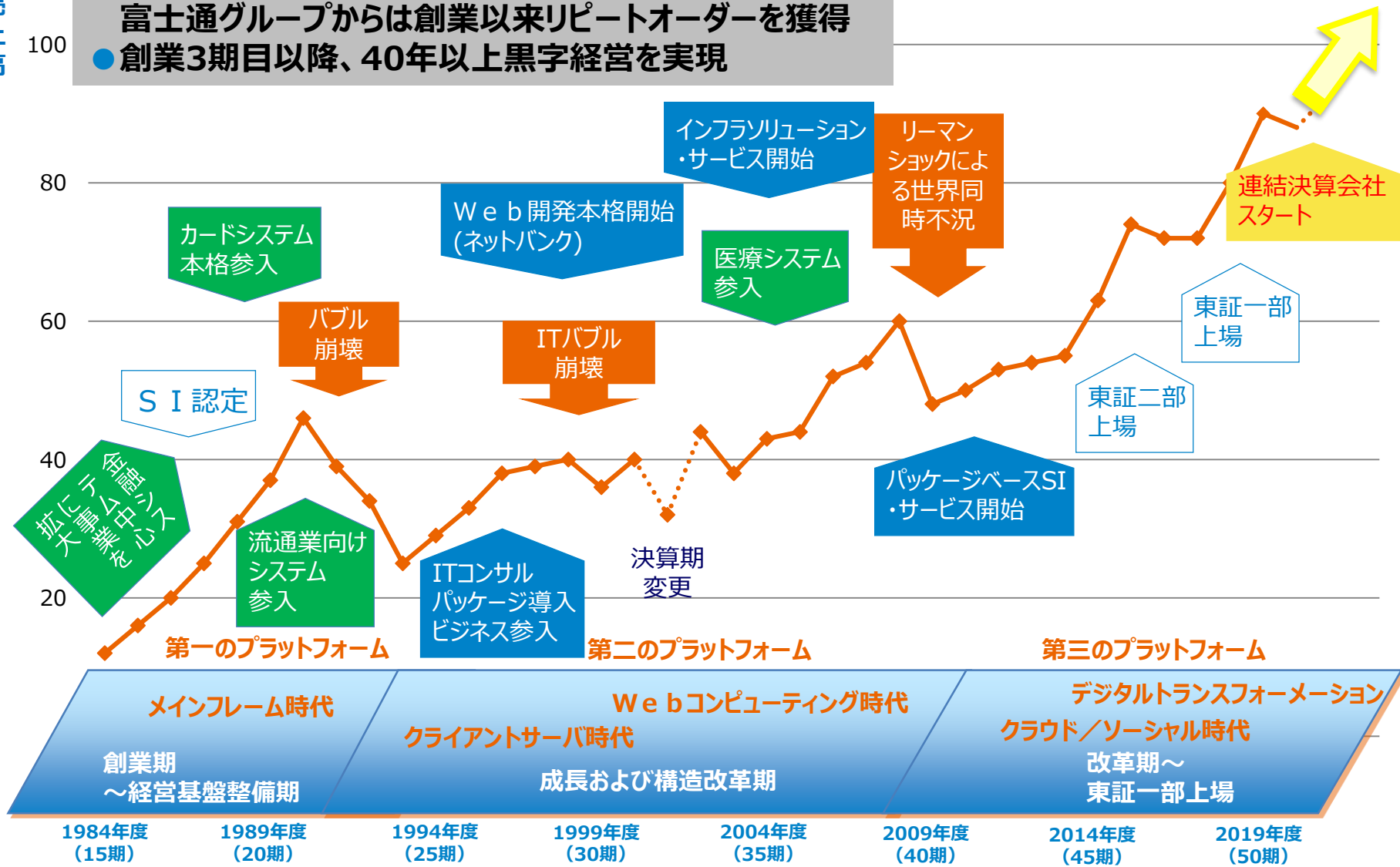
関西事業所

ランドコンピュータの歩み

単位：億円

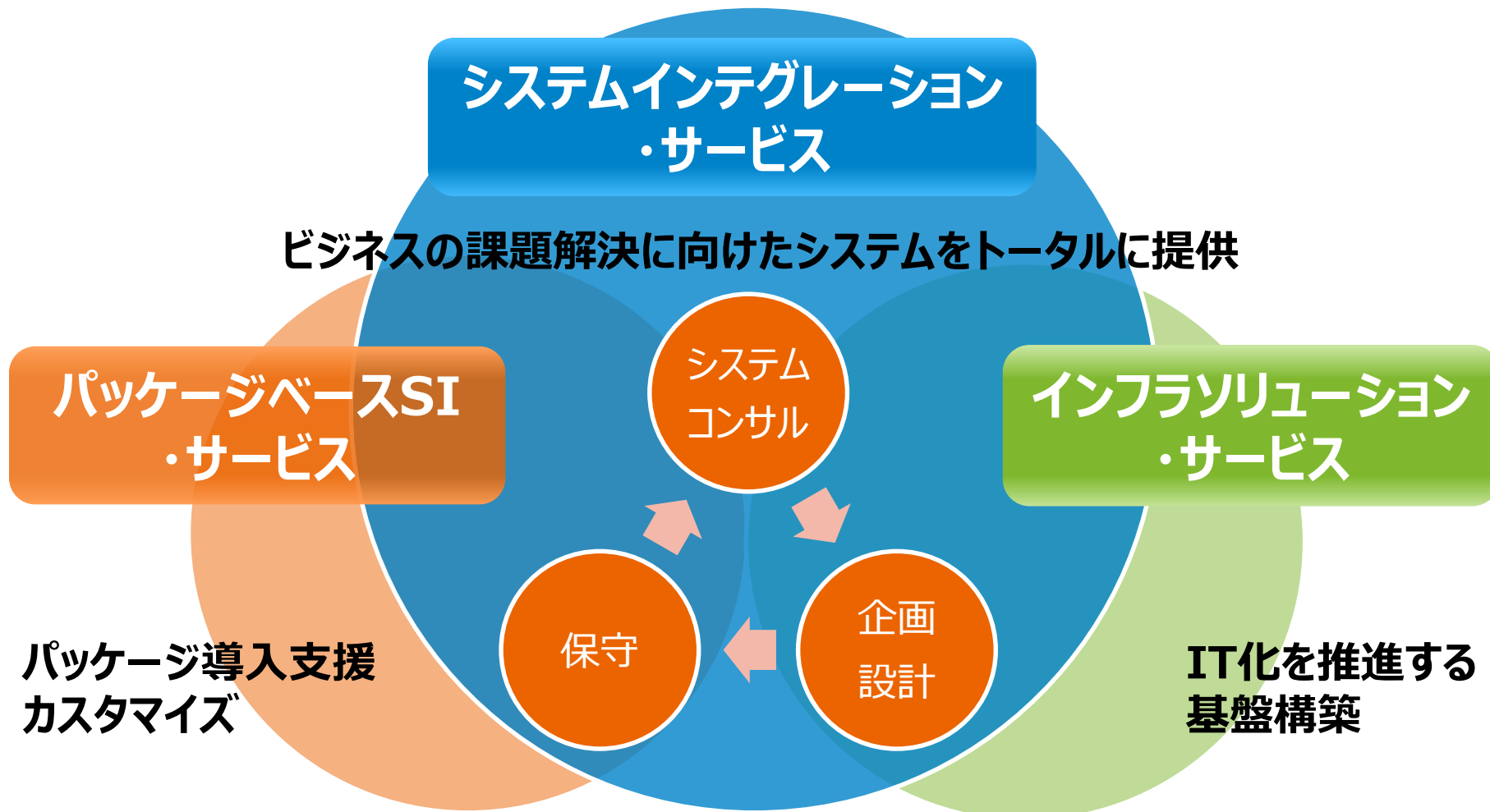
売上高

- 創業当初、金融の銀行系システムを中心にスタートし、富士通グループからは創業以来リピートオーダーを獲得
- 創業3期目以降、40年以上黒字経営を実現



事業の特徴：ワンストップサービスの提供

お客様のビジネスの「スピード」に対応し、
情報システムの「品質」と「安全性」を高めることを使命として、
ワンストップかつ業種横断的な施策でお客様のビジネスに「解決策」をもたらします。



1

50年にわたる安定した経営実績

2

**技術力、業務知識、
品質に裏付けされた強固な顧客基盤**

3

**創業母体が学校法人だからこそその充実の教育
体制で、人材育成に対する積極的投資**

- **IT系資格：1403人、業務系資格：285人、平均3.14資格／人**

4

**ビジネスパートナー（協力会社）
との長期的協力関係構築**

当社は2021年度（第52期）より連結決算会社となりました。

2021年4月1日に株式会社インフリーの株式100%を取得し、子会社化しました。



株式会社インフリーはSAPシステムのコンサルティング及びAdd-ON開発に強みを持つ会社であります。当社におけるDX成長戦略の柱となるパッケージベース SI・サービスに、株式会社インフリーが持つSAP関連のノウハウを当社のパッケージベースSIに融合し、SAPビジネスを拡大していきます。

2. 2022年3月期第2四半期累計業績資料

2022年3月期第2四半期累計 業績概況



単位：百万円

	22/3期 2Q実績	対計画		(参考情報) 前年単体数値 対前期	
		22/3期 2Q計画	増減率	21/3期 2Q実績	増減率
売上高	4,463	4,516	△1.2%	4,140	+7.8%
営業利益	296	240	+23.4%	185	+59.3%
営業利益率	6.6%	5.3%	+1.3P	4.5%	+2.1P
経常利益	299	245	+22.3%	203	+47.1%
経常利益率	6.7%	5.4%	+1.3P	4.9%	+1.8P
四半期純利益	193	159	+21.7%	135	+42.4%

増減要因（対計画）

売上は、成長戦略の柱であるパッケージベースSIサービスについて子会社取得したこともあり大きく伸長したが、インフラソリューション・サービスの半導体不足の影響による延伸等により減収。営業利益は、利益率が高いパッケージSIサービスの増収、及び不採算案件の減少により増益となりました。

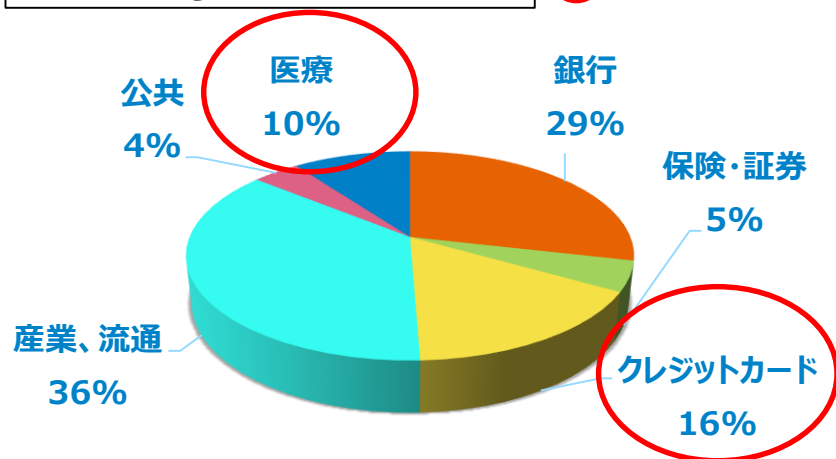
※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

システムインテグレーション・サービス 業種別売上高

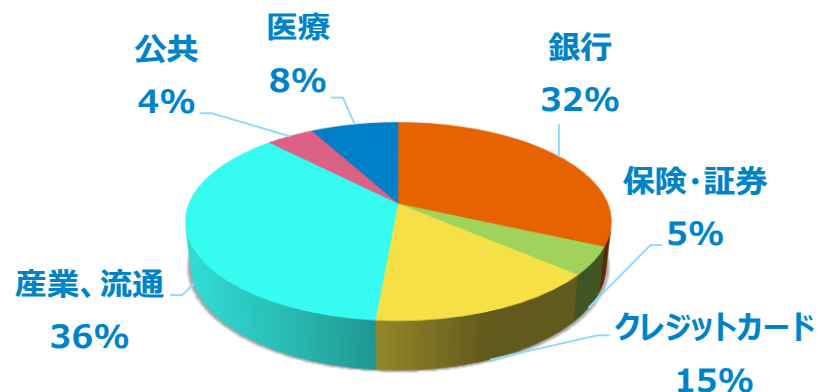
	22/3期2Q		(参考情報) 前年単体数値 21/3期2Q	
	金額	金額	金額	前期比
システムインテグレーション・サービス	2,702	2,695	+6	+0.2%
銀行	772	857	△84	△9.9%
保険・証券	126	122	+3	+3.2%
クレジットカード	435	406	+29	+7.1%
産業、流通	985	978	+7	+0.7%
公共	109	117	△7	△6.6%
医療	272	214	+58	+27.3%

22/3期2Q 業種別（構成比）

○：構成比が増加している業種



21/3期2Q 業種別（構成比）



※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

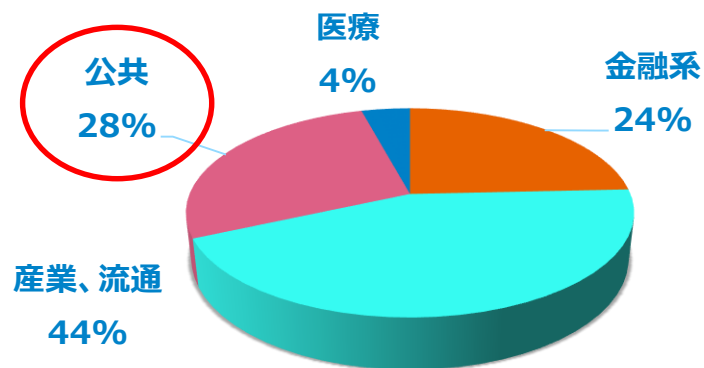
インフラソリューション・サービス 業種別売上高

単位：百万円

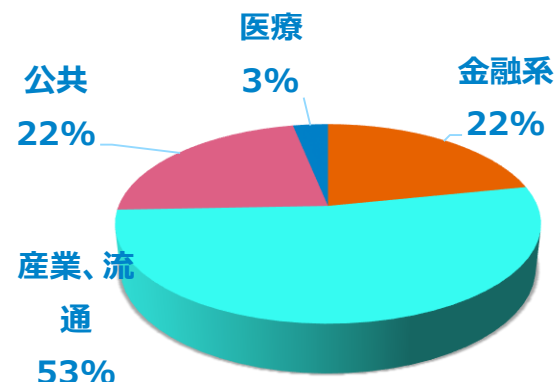
	22/3期2Q		(参考情報) 前年単体数値 21/3期2Q						
	金額	金額	金額	前期比					
インフラソリューション・サービス	553	572	△19	△3.3%					
金融系	134	124	+9	+7.7%					
産業、流通	243	300	△57	△19.1%					
公共	152	128	+23	+18.4%	医療	23	18	+4	+27.0%
医療	23	18	+4	+27.0%					

22/3期2Q 業種別（構成比）

○：構成比が増加している業種



21/3期2Q 業種別（構成比）



※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

パッケージベースSI・サービス 業種別売上高

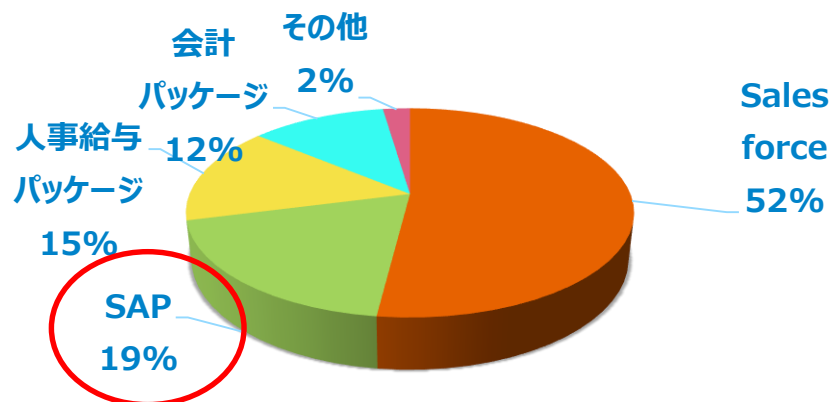


単位：百万円

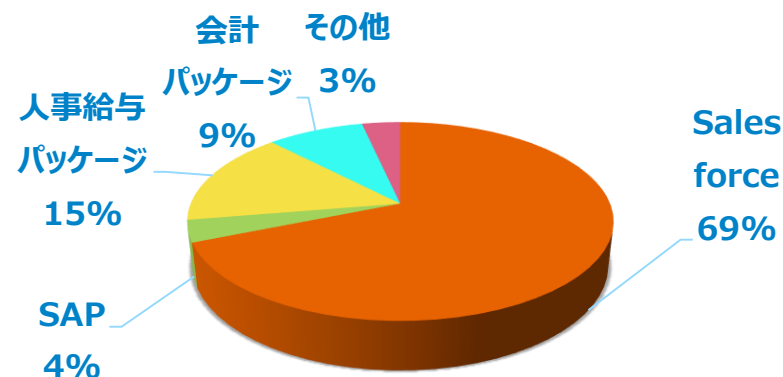
	22/3期2Q 金額	(参考情報) 前年単体数値 21/3期2Q		
		金額	前期比	
パッケージベースSI・サービス	1,208	872	+325	+38.4%
Salesforce関連ビジネス	627	598	+28	+4.8%
SAP	229	31	+197	-%
人事給与パッケージ (COMPANY、SuperStream)	182	134	+47	+35.1%
会計パッケージ (SuperStream、奉行)	140	76	+64	+84.1%
その他 (DynamicsCRM他)	28	30	△2	△7.4%

22/3期2Q 業種別 (構成比)

○ : 構成比が増加している業種



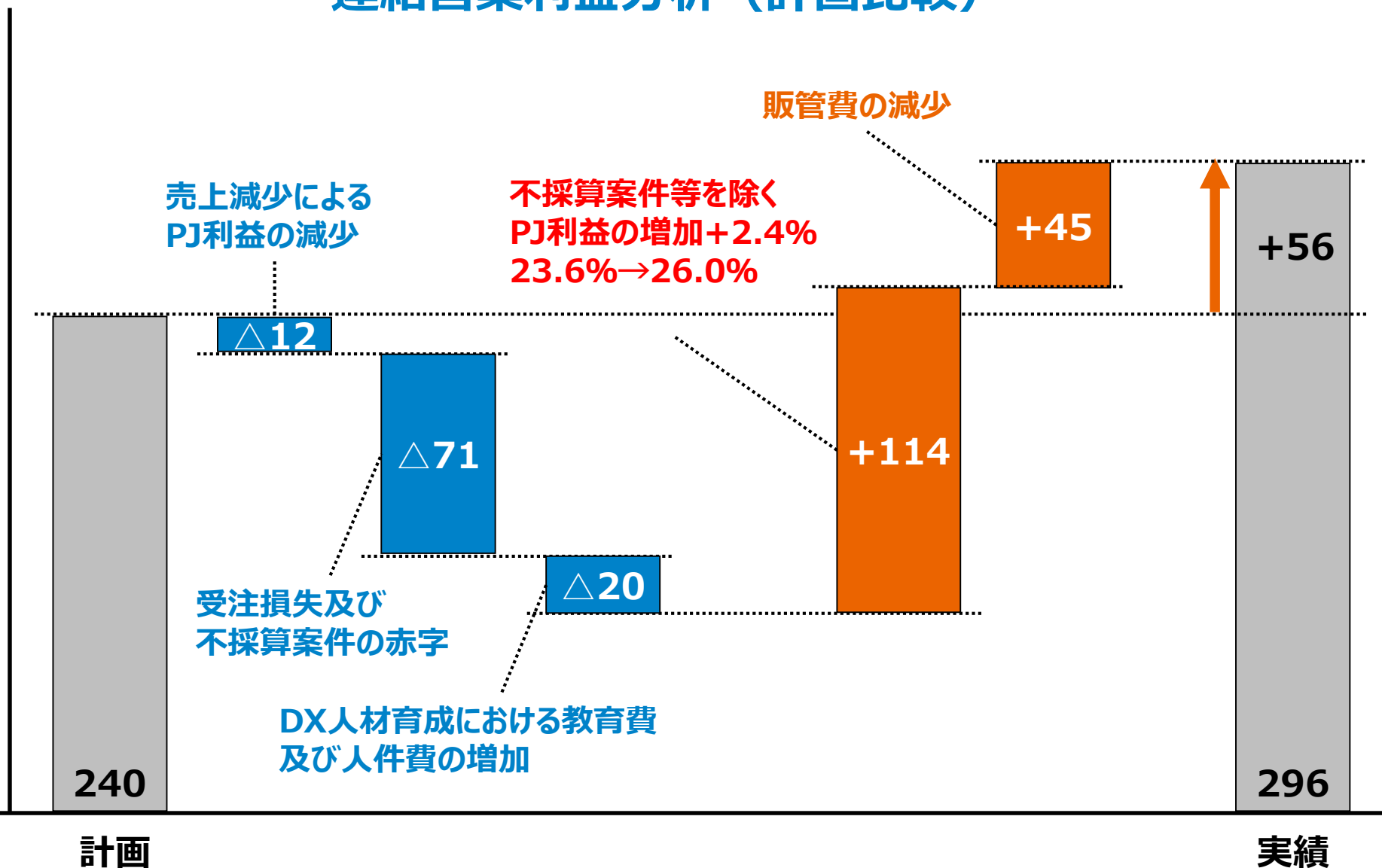
21/3期2Q 業種別 (構成比)



※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

2022年3月期第2四半期累計

連結営業利益分析（計画比較）



2022年3月期第2四半期末 連結貸借対照表

	22/3期2Q末		(参考情報) 前年単体数値 21/3期末			増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	
流動資産	5,170	87.3	5,187	90.3	△17	【増加理由】 現金及び預金 +2億54百万円
固定資産	749	12.7	559	9.7	+190	仕掛品 +88百万円 のれん +1億28百万円 投資有価証券 +53百万円
資産合計	5,920	100.0	5,746	100.0	+173	【減少理由】 売上債権 △3億77百万円
流動負債	1,327	22.4	1,317	22.9	+9	【増加理由】 賞与引当金及び役員賞与引当金 +35百万円 受注損失引当金 +40百万円 退職給付に係る負債 +15百万円
固定負債	497	8.4	482	8.4	+15	【減少理由】 買掛金 △36百万円
負債合計	1,824	30.8	1,800	31.3	+24	
株主資本	3,956	66.8	3,841	66.8	+115	【増加理由】 利益剰余金 +1億15百万円 その他有価証券評価差額金 +35百万円
その他の包括利益累計額合計 (評価・換算差額等合計)	138	2.3	105	1.8	+32	
純資産合計	4,095	69.2	3,946	68.7	+148	
負債・純資産合計	5,920	100.0	5,746	100.0	+173	
自己資本比率	69.2%		68.7%			

※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。
当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

2022年3月期第2四半期累計

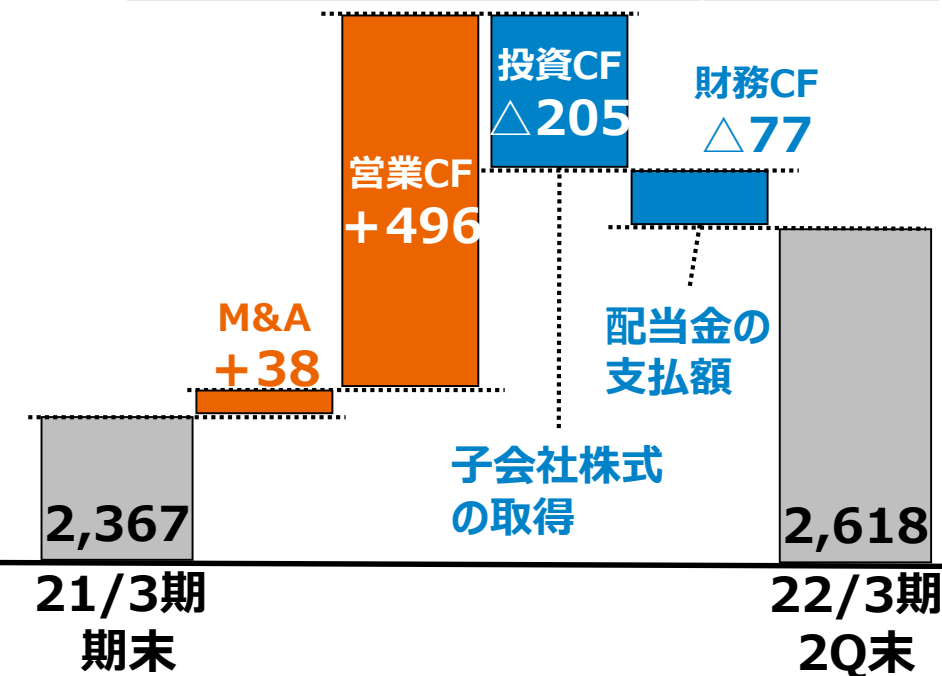
連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円



営業C/F主な増減要因	金額
税引前当期純利益	+299
賞与引当金の増加	+24
受注損失引当金の増加	+40
売上債権の減少	+421
前受金の増加	+47
棚卸資産の増加	△88
仕入債務の減少	△51
未払消費税等の減少	△25

	22/3期 2Q	(参考情報) 前年単体数値 21/3期 2Q	前期比
営業CF	496	244	+251
投資CF	△205	△10	△195
財務CF	△77	△89	+11
現金及び現金同等物の増減額	213	144	+68
現金及び現金同等物の期首残高	2,405	2155	+250
現金及び現金同等物の期末残高	2,618	2,300	+318



※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

3. 2022年3月期連結業績予想

2022年3月期業績予想 連結損益計算書

	19/3期 (単体)	20/3期 (単体)	21/3期 (単体)
売上高	8,056	9,094	8,877
営業利益	585	709	620
経常利益	585	724	650
当期純利益	378	474	430

22/3期 連結予想
9,630
755
760
500

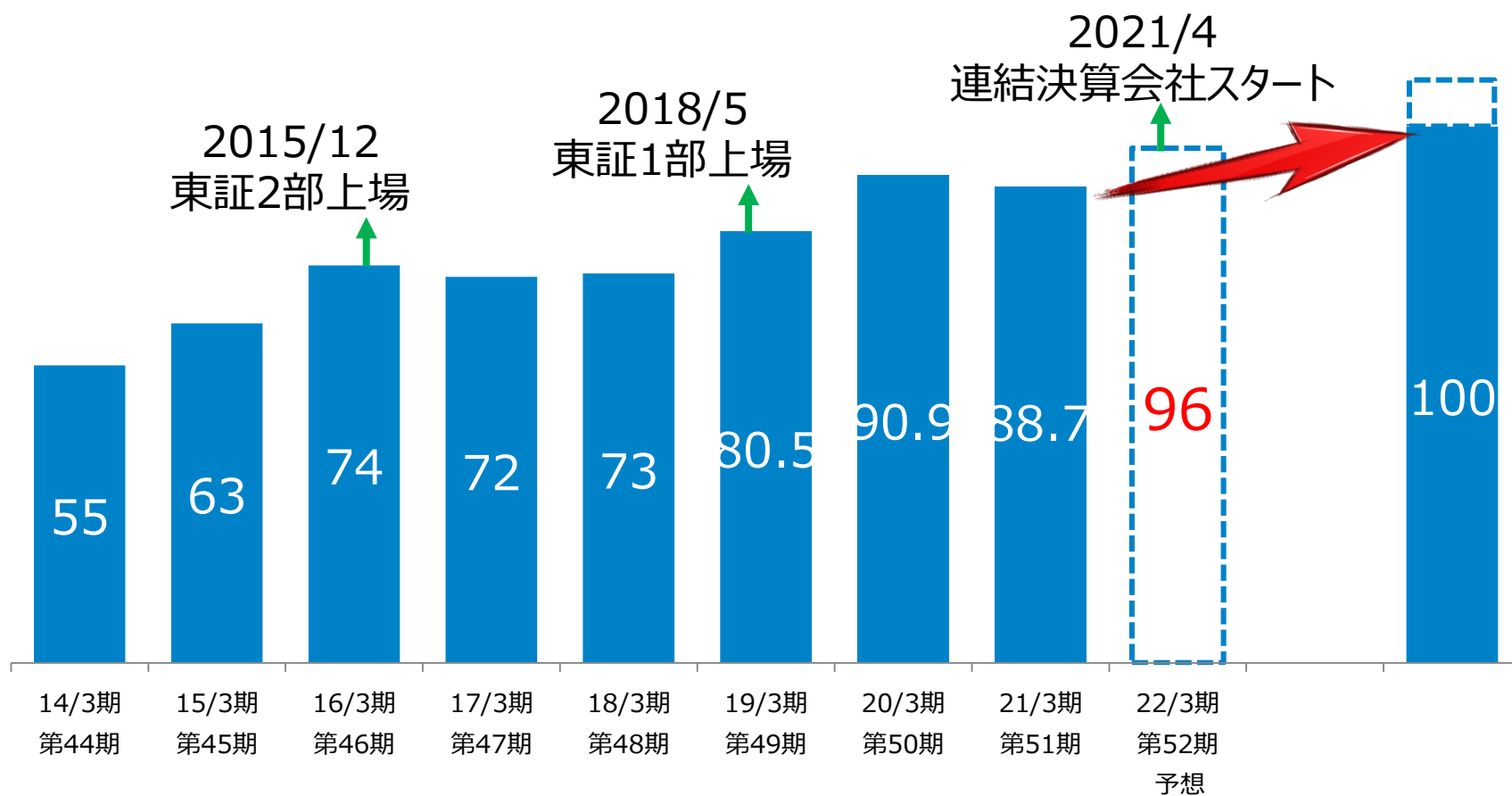
過去最高売上、利益

現況では21/3期は2020年5月12日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

4. 今後の成長戦略

売上高

Attack 100 億円



中期数值計画

	22/3期 当期計画	23/3期 計画	24/3期 計画
売上高	9,630	10,700	12,300
営業利益	755	950	1,250
経常利益	760	960	1,270
親会社株主に帰属 する当期純利益	500	620	830

・積極的なM&Aの推進

当社と相乗効果を生む事業を有する企業に
資本参加し、グループ全体の事業規模を拡大

・業務提携先との更なる連携強化

優れたIT商材や独自技術を有する企業との連携
を深め、ソリューション対応領域を拡大

・DXビジネス推進①

～ クラウド、パッケージベースSI ～

- ①Salesforce関連ビジネスの全社展開
- ②インフラソリューション・サービス分野における
クラウドビジネスの強化
- ③SAP、AWS等のパッケージベースSIサービス
比率の向上

・DXビジネス推進②

～ ローコード開発、アジャイル開発 ～

当社の強みである、技術力、業務知識、高品質なシステム開発力を活かし、

- ① **適材適所**でのアジャイル/ローコード開発推進
- ② **「ランドコンピュータ アジャイル開発標準」**の確立
- ③ **アジャイル人材とローコード人材**の早期育成

・直ユーザー取引拡大と得意分野の強化

①直ユーザー取引の拡大

顧客基盤を活かした**リピートオーダー**獲得と、
パッケージベースSIサービスを武器に**新規顧客
開拓**を推進

②得意分野の更なる強化

**ノウハウを保有する分野と新規戦略分野に
注力**し、生産性の高い開発を推進

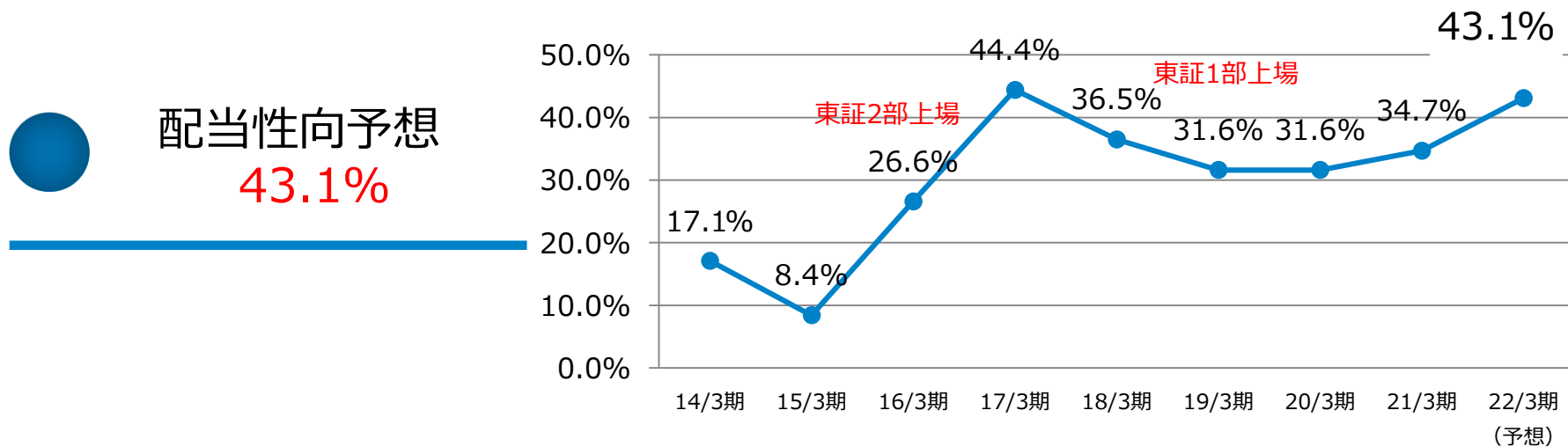
・既存SI分野の更なる売上拡大

- ① 金融分野の領域拡大（保険・証券等）
- ② デジタル庁、中央官庁案件等の
公共分野の領域拡大
- ③ 大手ベンダー系とのアライアンス強化
- ④ 既存システムのモダナイゼーション推進

5. 株主還元

- ・配当方針の変更を行いました。
配当性向30%以上の利益還元する方針を、
連結配当性向40%以上を利益還元する方針に変更

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施



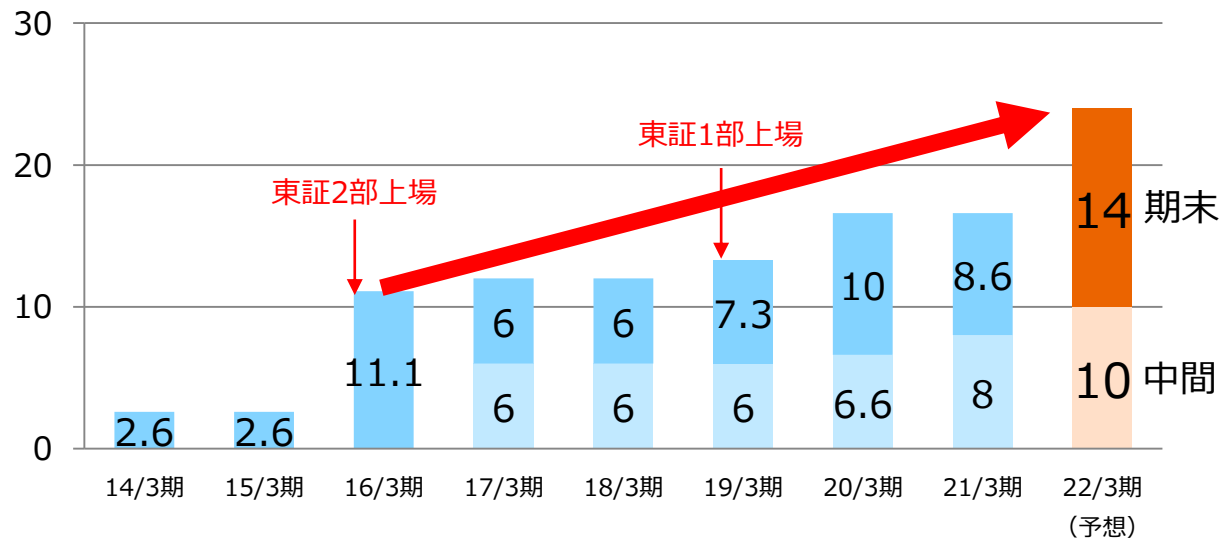
注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

※配当方針の変更については、2021年11月12日開示の配当方針の変更及び配当予想の修正（増配）並びに株主優待制度の一部変更に関するお知らせをご参照ください。

・配当予想の修正（増配）を行いました。 配当方針の見直しにより期末配当予想10円→14円

● 普通配当年間予想
24円/1株

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施



注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

※配当予想の修正については、2021年11月12日開示の配当方針の変更及び配当予想の修正（増配）並びに株主優待制度の一部変更に関するお知らせをご参照ください。

・配当利益還元策及び株主優待制度を総合的に見直し、 株主優待ポイントの付与基準を一部変更

「株主優待ポイント表」に基づいて、
 期末(3月31日)現在の株主名簿に記載又は記録された300株以上保有している株主様へ株主優待ポイントを贈呈し、株主様限定の特設インターネット・サイト「ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部」において、そのポイントに応じて食品、電化製品、ギフト、旅行・体験等の中から株主様が自由に選択可能な内容と交換できます。



ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部

1,000種類以上の優待商品からポイントと交換！

 →
 
 株主優待ポイントに応じた商品への交換ができます

保有株式数に応じた株主優待ポイントを進呈

保有株式数	進呈ポイント数	
	初年度	2年目以降 +10%
300株～399株	3,000 point	3,300 point
400株～499株	4,000 point	4,400 point
500株～599株	5,000 point	5,500 point
600株～699株	6,000 point	6,600 point
700株～799株	8,000 point	8,800 point
800株～899株	10,000 point	11,000 point
900株～999株	12,000 point	13,200 point
1,000株～1,999株	15,000 point	16,500 point
2,000株以上	20,000 point	22,000 point

※株主優待制度の一部変更については、2021年11月12日開示の配当方針の変更及び配当予想の修正(増配)並びに株主優待制度の一部変更に関するお知らせをご参照ください。

ランドコンピュータのサステナビリティについて







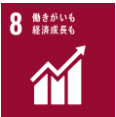




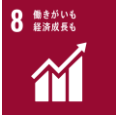
R&D
ランドコンピュータの
サステナビリティ

R&D COMPUTER's SUSTAINABILITY

2030年のSDGsゴールに向け

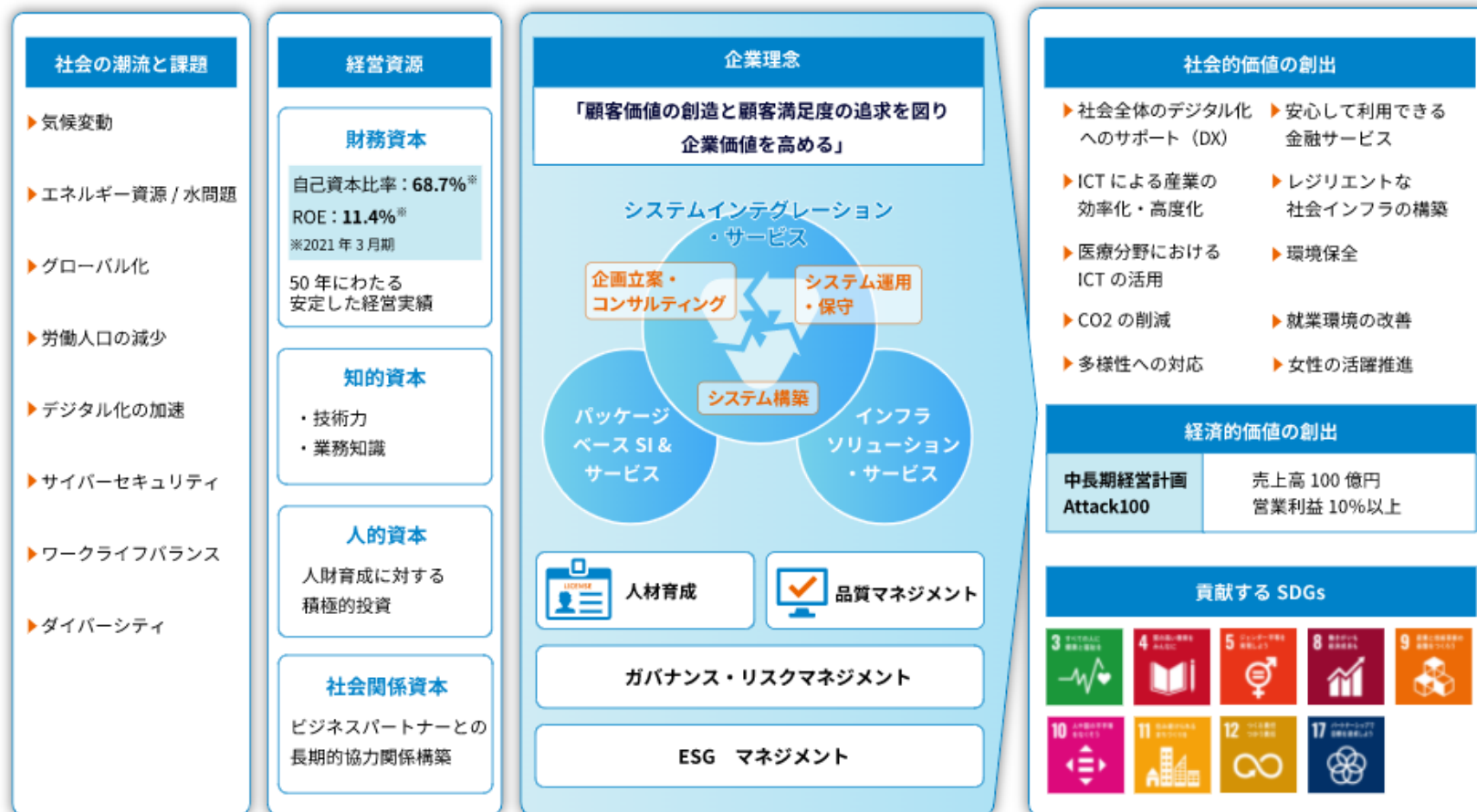
新たな事業創出に取り組んでまいります。

わたしたちの つの重点目標

<h3>01 教育・技術革新</h3>	<p>優秀な技術者集団による最適なシステムソリューションの提供を通じて、持続可能な社会インフラの実現に貢献します。</p>	  
<h3>02 働きがい・平等</h3>	<p>すべての人の人権と一人ひとりの多様性を尊重し、個々の能力が最大限発揮できる環境の確立を目指します。</p>	  
<h3>03 つくる責任</h3>	<p>高品質で安心・安全なサービスの提供を通じて、ステークホルダーから信頼される企業を目指します。</p>	
<h3>04 パートナーシップ</h3>	<p>ビジネスパートナーとの長期協力関係の構築を通じてSDGs目標達成に貢献してまいります。</p>	
<h3>05 健康・平等</h3>	<p>社員一人ひとりが心身ともに健康で明るく生き生きと働くことができる職場づくりを目指します。</p>	 

社会課題とランドコンピュータの事業

「私たちは解決策を創造しつづけるあなたの IT パートナーです」



ご視聴ありがとうございました。



Support your IT challenge

株式会社 **ランドコンピュータ**

<https://www.rand.co.jp/>

当説明資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する最終決定は皆様自身のご判断において行われるようお願いいたします。

当説明資料で掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また2021年11月12日現在で入手可能な情報（2022年3月期第2四半期決算短信）に基づいております。

従って、様々な要素によって今後の見通しが変更されることや実際に公表される業績が変動する可能性があります。当社は当資料を使用されたことによって生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。